

Press Release

2023年4月25日

分野: 情報科学系・工学系

キーワード: コンピュータビジョン, コンピュータグラフィックス, メタバース, バーチャルキャラクター

大阪大学とLINEが共同で「LINE Virtual Human 共同研究講座」を開設 —メタバース空間で躍動する、リアリティを追及したバーチャルキャラクターの研究開発を推進—

❖ 概要

大阪大学とLINE株式会社は2023年3月1日に共同研究講座設置に関する契約書を締結し、バーチャルキャラクターの研究開発を促進する「LINE Virtual Human 共同研究講座」を設置しました。本研究講座は仮想空間であるメタバースなどで注目されるバーチャルキャラクターの研究開発を推進するプロジェクトであり、ユーザーの誰もが自由にバーチャルキャラクターを扱える世界を目指す活動を行います。

メタバースをはじめとした、仮想空間における人に訴えかけるコンテンツを創出するためのバーチャルキャラクターの重要性が高まっています。一方、キャラクターの魂を感じるまでの自然かつリアリティのある動きを表現することは、現状の技術環境では非常に難しい課題とされています。そこで、大阪大学大学院情報科学研究科はLINEと共同研究講座「LINE Virtual Human 共同研究講座」を開設し、バーチャルキャラクターに関するこれらの課題の解決をするための取り組みを行います。

具体的な取り組み内容としては、動き指示を元に任意のキャラクターを用いて一連の自然な動作を再現することやトーカスクリプトを元に自然な発話動作を再現することなどが含まれます。これにより、ユーザーが任意で選んだバーチャルキャラクターの自由かつリアリティのある動きを可能とします。動作やトークを用いたキャラクターの動画配信などを手軽に行う世界が実現されることで、仮想空間でのコミュニケーションにおける新たな形を生み出すことが可能になります。

「LINE Virtual Human 共同研究講座」では、オープンな枠組みで協力研究者・事業者を幅広く募集しながら研究を推進する予定です。

■設置期間

2023年3月～2025年2月（予定）

■代表研究者

大阪大学 大学院情報科学研究科 教授 松下康之

LINE株式会社 Data Scienceセンター AI Dev室 井戸善久、藤原研人



図1 バーチャルキャラクターとアニメーション